

中期経営計画

2011-2013

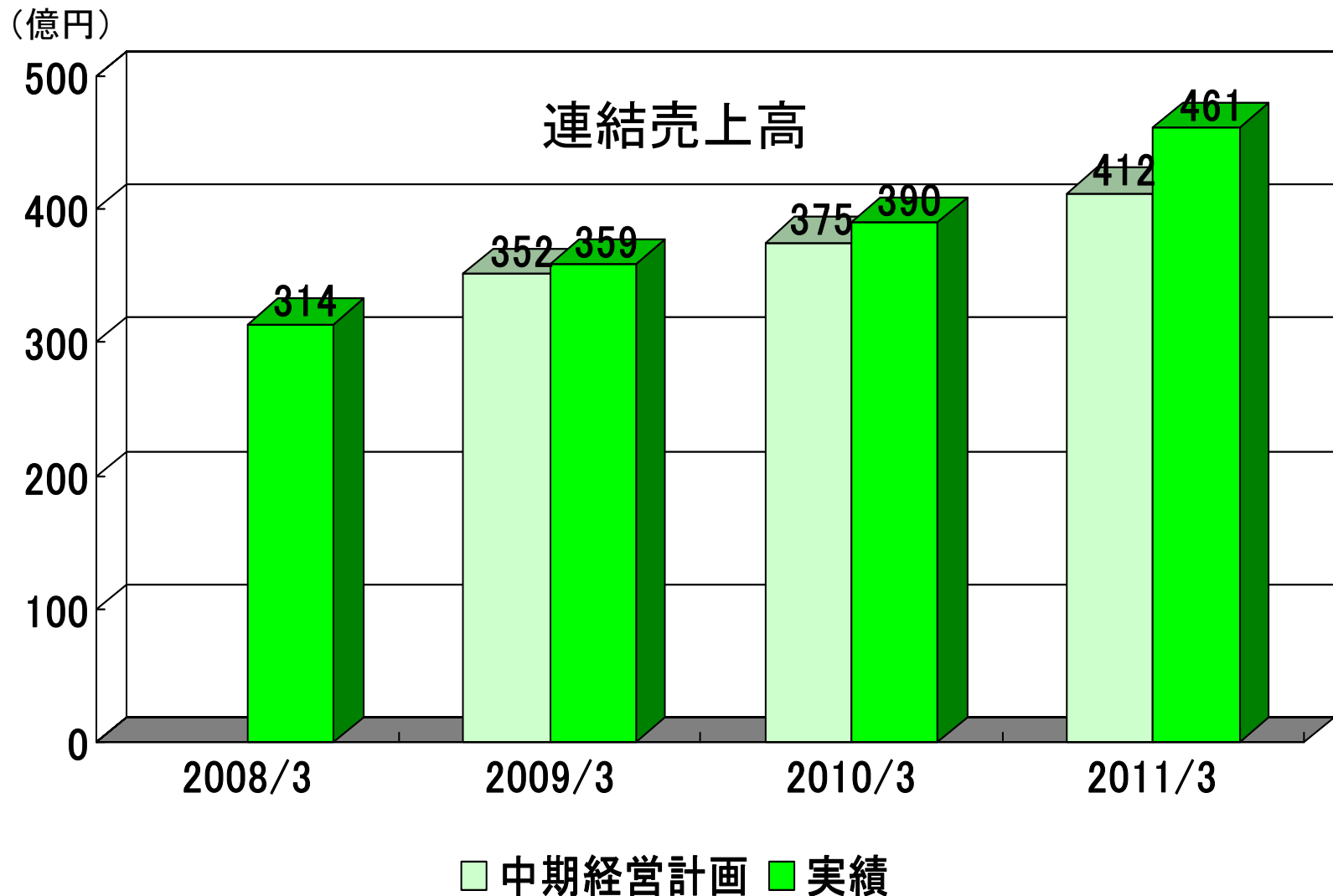
2011年11月

(証券コード: 4553)

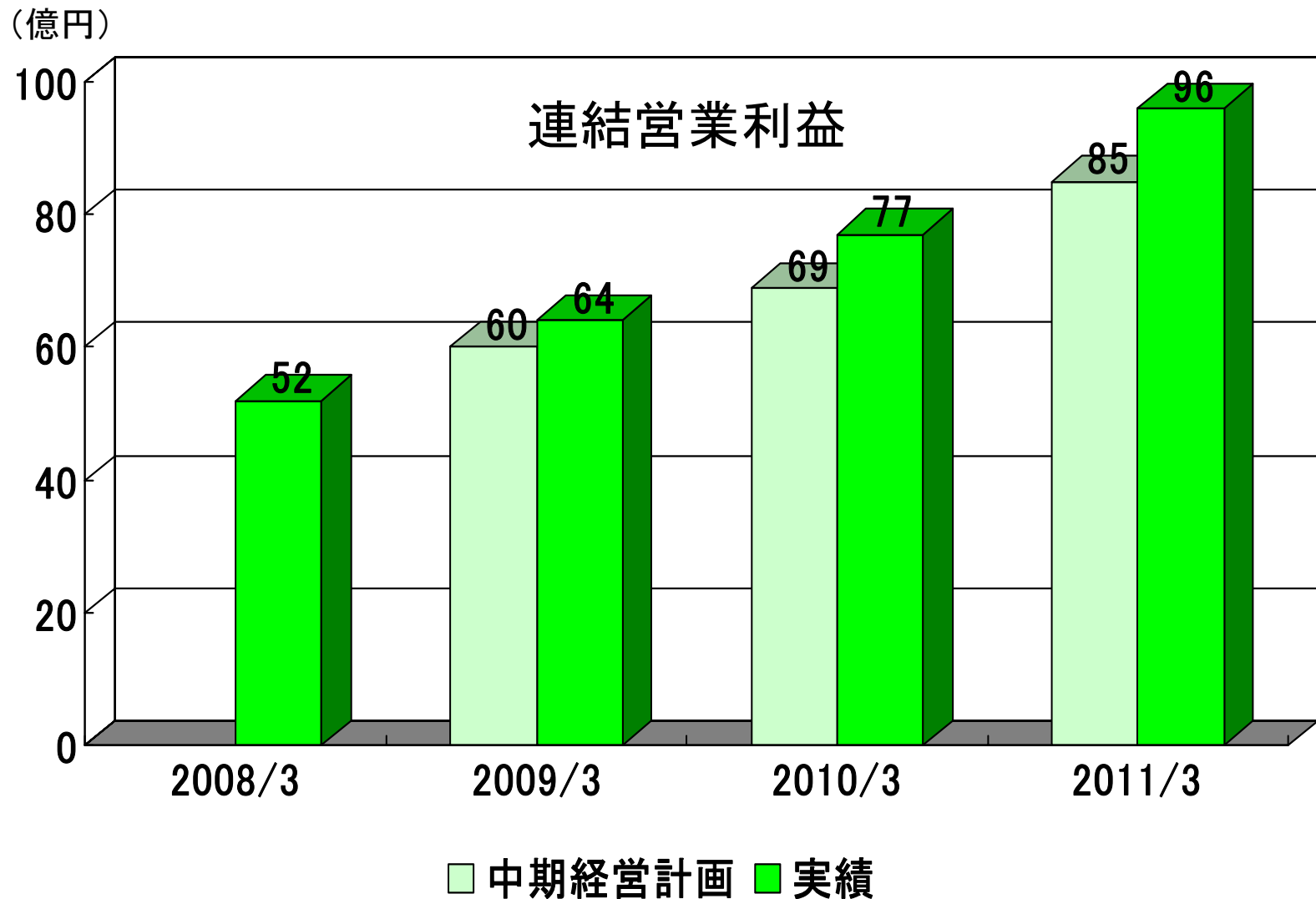
中期経営計画2008-2010の振り返り

- 中期経営計画2008-2010 主要課題
 - － 信頼性の確立
 - 学術部DIセンターでの24時間受付対応などによる情報提供体制の強化などで一定の成果
 - － 診療所・中小病院・保険薬局市場の強化
 - 保険薬局での売上が大きく拡大。大病院でも取引先拡大
 - 診療所の売上は横ばい
 - － 製剤技術・製造技術の向上
 - 山形工場の竣工(2011年10月)、生産開始(2012年3月)
 - RACTAB[®]製剤の開発・上市、認知度向上
- 業績数値目標
 - － 売上高： 412億円(計画)→461億円 (2011/3期)
 - － 営業利益： 85億円(計画)→96億円 (2011/3期)

中期経営計画2008-2010の振り返り



中期経営計画2008-2010の振り返り



中期経営計画2011-2013の位置づけ

対象期間:2011/4-2014/3 の3年間

前提とした条件

(対象期間中は、)

- ジェネリック医薬品の使用促進策はあるものの、これまで以上の大きな促進策はない
- 抜本的な薬価制度改革は行なわれない

東和薬品の理念

私達は 人々の健康に貢献します

私達は こころの笑顔を大切にします

私達の誓い

ものづくり(企業活動)を通じて理念を実現するために以下のことを誓います。

- (品質) 常に最良の製品、サービスを提供します。
- (責任) すべてに対して責任を果たします。
- (行動) 常に創意工夫し、不断の努力を惜しみません。
- (協調) 全体が最適になるように尽力します。
- (公正) すべてに対して公正かつ適正であり続けます。
- (共存) 互いに自立し、競争し、共に持続的な成長を目指します。
- (貢献) 会社の繁栄を通じ社会に貢献します。

基本戦略

- 中期経営計画期間(2011/4-2014/3)に本格的なジェネリックの時代で当社が飛躍するための体制を整える
- そのために必要な組織・人材・製品力・設備などを整備する
- 5年後(2016/4)には、当社が飛躍するための業績拡張期に入る

中期経営計画主要課題

「信頼性のさらなる向上」

1. 東和式直販体制の確立
2. 製品総合力 No.1の製品づくり
3. 安定供給体制の向上

(主要課題1) 東和式直販体制の確立

- 東和式直販体制の確立
 - － 代理店との関係強化・共存共栄
 - － 代理店を補完し、安定供給体制を向上させるため、営業所を新設(現在36→中期目標55)
 - － 基幹病院などへの24時間・365日での供給体制の確保

(主要課題2) 製品総合力 No.1の製品づくり

- 製品総合力 No.1の製品づくり
 - 品揃えだけではなく、製品総合力でトップのジェネリックメーカーをめざす
 - 製品総合力
 - ＝顧客視点による1つ1つの製品構成要素の品質とコストの総合力
 - 原薬
 - 製剤技術・付加価値製剤
 - 包装・表示
 - 提供情報 など
 - 全品目を見直し、将来にわたって使い続けられると思われる製剤については、原薬変更、製剤改良などを繰り返し、より完成度の高い製品を揃える
 - それぞれの製品の価値に見合った適正価格で提供する

(主要課題3) 安定供給体制の向上

- 安定供給体制の向上
 - 国内3工場生産体制
 - 経口剤は災害時等でもバックアップ可能な体制
 - 注射剤は山形工場で集中生産(免震構造)
 - 東西物流2拠点体制の確立
 - 東西物流センターの稼動(2012年10月)

中期経営計画業績目標数値

期	11/3	12/3 計画		13/3 計画		14/3 計画	
項目	金額 (百万円)	金額 (百万円)	前年同期比 (%)	金額 (百万円)	前年同期比 (%)	金額 (百万円)	前年同期比 (%)
売上高	46,145	48,000	+ 4.0	52,200	+ 8.8	56,200	+ 7.7
売上原価	21,348	22,000	+ 3.0	26,800	+21.8	28,100	+ 4.9
販管費	15,142	17,600	+16.2	19,100	+ 8.5	20,200	+ 5.8
(人件費)	6,761	7,800	+15.4	8,400	+ 7.7	8,900	+ 6.0
(研究開発費)	3,260	4,000	+22.7	4,400	+10.0	4,700	+ 6.8
(その他)	5,120	5,800	+13.3	6,300	+ 8.6	6,600	+ 4.8
営業利益	9,654	8,400	-13.0	6,300	-25.0	7,900	+25.4
経常利益	9,396	8,300	-11.7	6,200	-25.3	7,800	+25.8
当期純利益	5,846	5,100	-12.8	3,800	-25.5	4,800	+26.3
1株あたり配当金	65円	75円		70円		70円	
MR数	470	506		550		600	

中期計画期間中のおもな設備投資計画

項目	期間	設備投資額(億円)
山形工場新設	12/3期-13/3期	136
岡山工場増強	12/3期-13/3期	20
大阪工場増強	14/3期	10
西日本物流センター	12/3期	24
研究所増強	13/3期-14/3期	15
原薬研究設備	13/3期-14/3期	15
その他		52
合計		272

予想される主な初収載追補候補品目

収載時期	おもな適応症	先発医薬品名(会社名)	2010年度 売上(億円)
2011年11月	高コレステロール血症	リピトール(アステラス)	1083
	認知症	アリセプト(エーザイ)	1115
2012年 6月	うつ	パキシル(GSK)	457
	高血圧症	ニューロタン(MSD)	462
	不眠症	マイスリー(アステラス)	355
2012年12月	消化器症状	ガスモチン(大日本住友)	216
	アレルギー性疾患	アレロック(協和発酵キリン)	302
	統合失調症	セロクエル(アステラス)	286
2013年 6月	変形性関節症	ロキソニンテープ/パップ(リードケミカル)	315
2013年12月	高コレステロール血症	リバロ(興和)	451
	帯状疱疹	バルトレックス(GSK)	218

初収載が予想される品目を記載している。当社が追補を計画している品目とは必ずしも一致しない。

<お問い合わせ先>

東和薬品株式会社 経営企画部

ir@towayakuhin.co.jp

TEL : 06-6900-9101

FAX : 06-6900-0634

将来予想に関連する記述については、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用下さい。